

令和 7 年 11 月 20 日

令和 7 年度第 1 回地域連携推進会議 議事録

1. 開催状況

事業所番号	0121000210			
事業所名	社会福祉法人長井学園 グループホーム明生寮			
今回の会議の対象となる共同生活住居 ※複数の共同生活住居を設置している場合に記載	錦町明生寮、なの花寮			
開催日時	令和 7 年 11 月 20 日 木曜日	14:30	～	16:30
開催場所	錦町明生寮、なの花寮			
出欠状況	構成員種別	出席	欠席	備考（欠席理由等）
※利用者・利用者家族・地域の関係者は必須参加者です。 ※福祉に知見のある人・経営に知見のある人はどちらか1名の参加が必須です。	利用者	1 名	0 名	
	利用者家族	1 名	0 名	
	地域の関係者	1 名	0 名	民生委員
	福祉に知見のある人	1 名	0 名	地域にある福祉施設の施設長
	経営に知見のある人	名	名	
	事務局（施設職員）	4 名	名	サービス管理責任者、支援員

2. 議題内容

<ul style="list-style-type: none"> ・サービス内容について ・明生寮と地域の連携について ・地域住民からの苦情内容について ・BCPについて ・利用者の権利擁護について
--

3. 構成員からの質問、要望、感想等

○＜利用者＞

会議の中で特に質問や意見は聞かれなかったが、いろいろな方が自分の部屋に訪問したことがうれしかった様子だった。お部屋で自分の好きなものや旅行に行ったこと、野球観戦のことなど生活の様子を話してくれていた。

○＜利用者家族＞

利用者家族：寮の方のお米はどのように炊いているのか？以前に妹からご飯が炊けていないと電話があったので、どうなっているのかと思った。

→事業者：職員が巡回してお米を炊飯器にセットして、タイマーで食事の時間にご飯が炊けるようにしている。妹さんからお電話があった際は、職員がお米のセットを忘れた時のことだと思う。そういった場合は利用者さんから寮の携帯電話に連絡をもらうことになっていて、連絡が来ると巡回の職員や宿直の職員が駆け付け対応することになっている旨伝える。連絡が来ると職員が必ず対応するので利用者さんが食べられないということはないこと、心配をおかけしたことを謝罪した。

→利用者家族：どうなっているのか仕組みが分からなかったのできいた。

利用者家族：私は妹のことはオープンにしているけど、地域の人たちは障がいのある人のことを知らないから「こわい」と思うってしまうのではないだろうか。

→事業者：独特な声を出す方もいらっしゃるのでもっと怖いと感じる方がいるかもしれません。利用者さんを知っていただければ怖くないということも感じられると思うので、先ほど説明した地域食堂に皆さん来て、理解していただければと思っている。

利用者家族：緊急通報装置についてはどこにつながるのか。

→事業者：宿直者の携帯電話や役職者、サービス管理責任者、管理者等に連絡が来るようになっている。必ず誰かには連絡がつくようになっている。

利用者家族：昔に比べたら職員が妹のために、いろいろやってくれていて申し訳ないと思うくらいだ。

○＜地域住民＞

地域住民：とても地域に開かれているなと感じました。長井学園さんとはご縁があって、まだ大麻にあるころに実習に緑志苑にも、あすかさんにも行った。その当時も支援員さん大変そうだった。地域食堂についてもやっているのを聞いたので、ぜひ参加したい。

○＜福祉に知見のある人＞

福祉に知見のある人：特に会議の中で意見や感想を述べられてはいなかったが、直接利用者さんのお部屋を回った際に暮らしぶりを聞いて確認されていた。

4. その他

会議終了後、錦町明生寮、なの花寮の順に訪問見学を行っている。